

### 目標達成計画

作成日: 令和 2 年 7 月 9 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	外部5	施設目前に溜池や駐車場があり、玄関は安全の為タッチ式の自動ドアを設置しているが、入所様が自由に開けられない位置にボタンがあり施錠しているのと変わらない状態である。	安全を確保しながら、利用者様が自分の意志で自由に玄関を出入り出来る。	タッチ式自動ドアのボタンを利用者様がいつでも手に取れるよう、玄関先に設置した。利用者様の玄関の出入りについては、今まで以上に確実に把握し事故や離設等の危険がないよう努めていく。	0ヶ月
2	外部2	近隣住宅地とも距離があり、開設して日も浅く、グループホーム独自の地域交流が積極的に出来ていない。	地域の方との付き合いにより、グループホームの存在を知ってもらう。	運営推進会議に参加されている区長様、民生委員様に協力してもらい地域の方と交流する機会を作れるようお願いする。具体的には地域の回覧板にお知らせを載せてもらい施設にてお茶会を開いたり、地区で行われている交流カフェに入所者様数名ずつ参加させてもらう等。また近くの保育園との交流を図るようにする。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。